


オーディオミキサー

取扱説明書

SRP-X100

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、
いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4～5 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

- ・ 炎が出たら



すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

⚠ 警告	4
⚠ 注意	5
その他の安全上のご注意	5
主な特長.....	6
各部の名称と働き	7
前面.....	7
背面.....	8
ブロックダイヤグラム	9
主な仕様.....	10
寸法図	11
故障かなと思ったら.....	12
保証書とアフターサービス	12
保証書について.....	12
アフターサービス	12
部品の保有期間について	12



下記の注意を守らないと、**火災や感電により死亡や大けがにつながる可能性があります。**



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



指示

電源コードのプラグ及びコネクタは、突き当たるまで差し込む

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となることがあります。



分解禁止

外装を外さない・改造しない

外装を外したり、改造したりすると、感電の原因となります。内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。



指示

本機は日本国内用です

交流 100V でお使いください。海外などで異なる電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所や、取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。



指示

付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

製品の上に乗らない、重いものを乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

電源コードや接続コードを傷つけない

電源コードや接続コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



指示

ラックは転倒・移動防止の処置をする

地震などによりラックが転倒・移動すると大けがの原因となります。

また、ラックの設置状況、強度を充分にお確かめください。

注意

下記の注意を守らないと、けがをしたり、
周囲の製品に損害を与えることがあります。



禁止

不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取付け場所の強度を充分にお確かめください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因になることがあります。



指示

接続の際は電源を切る

電源コードや接続コードを接続するときは、電源を切ってください。感電や故障の原因となることがあります。



指示

電源の ON/OFF 時には、接続した機器の入力を絞る

電源の ON/OFF 時には大きな雑音が発生し、接続した機器あるいはスピーカーなどに損害を与えることがあります。



指示

移動の際は電源コードや接続コードを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。

その他の安全上のご注意

警告

設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

機器を水滴のかかる場所に置かないでください。また水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないでください。

主な特長

SRP-X100 は 6 チャンネルモノラル入力、3 チャンネルステレオ入力をもつ 1U サイズのオーディオミキサーです。

学校、企業等の AV 視聴覚システムや、結婚式場等の小規模ホール用の PA ミキサーとして使用できます。

6 系統のモノラル入力を装備

マイクレベル (-60dBu) のモノラル入力 (XLR 端子) を 6 チャンネル装備しています。

一括設定によりコンデンサマイクロホン用の電源 (DC +48V) の供給も可能です。

また、3 ~ 6 チャンネルは入力レベル切換ボタンにより、ラインレベル (+4dBu) のステレオ入力としても使用できます。

3 系統のステレオ入力を装備

ピンジャックのステレオ入力 (-10dBu) を 3 チャンネル装備しています。

また、自身の信号の回り込みによる発振を防ぐ、レコーダー機器専用入力端子 (ST3) を用意しました。

REC バスから切り離す事で自身の信号の回り込みによる発振を防ぐことができます。

豊富な出力端子を装備

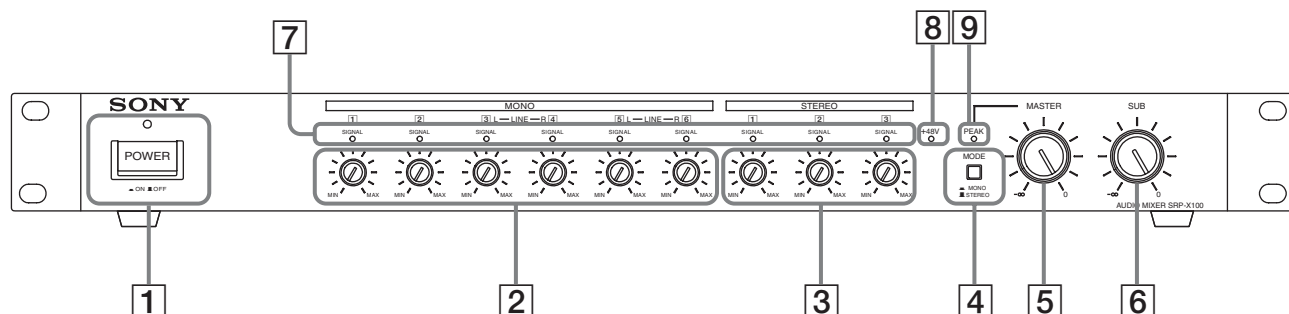
MASTER OUTPUT、SUB OUTPUT、REC OUTPUT と豊富な出力を持つことにより様々なシステムに対応できます。

SIGNAL インジケーター、MASTER OUTPUT に出力 PEAK インジケーターを装備

EIA 規格 19 インチラックにマウント可能

各部の名称と働き

前面



1 電源ボタンと電源表示インジケータ

本機の電源を ON / OFF します。電源が ON のときに、電源表示インジケータが点灯（緑色）します。

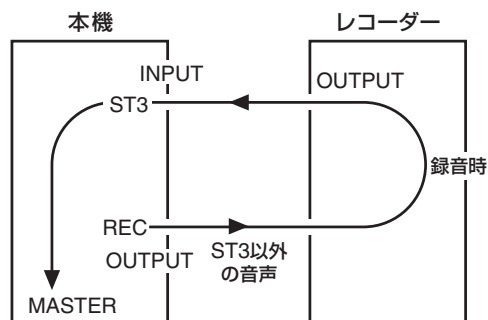
2 MONO INPUT つまみ

MONO INPUT チャンネル 1 ~ 6 のミキシング・レベルを調節します。

3 STEREO INPUT つまみ

STEREO INPUT チャンネル 1 ~ 3 のミキシング・レベルを調節します。

ST3 の音声は REC OUTPUT 端子に出力されません。したがって ST3 INPUT つまみを上げたまま録音を行っても、信号のループができずに安全に録音が行えます。（イラスト参照）



4 MODE ボタン

MASTER OUTPUT の出力方式を切替えます。MONO (■) でモノラル出力、STEREO (■) でステレオ出力になります。

5 MASTER OUTPUT つまみ

MASTER OUTPUT 端子の出力レベルを調節します。

6 SUB OUTPUT つまみ

SUB OUTPUT 端子の出力レベルを調節します。

7 SIGNAL インジケータ

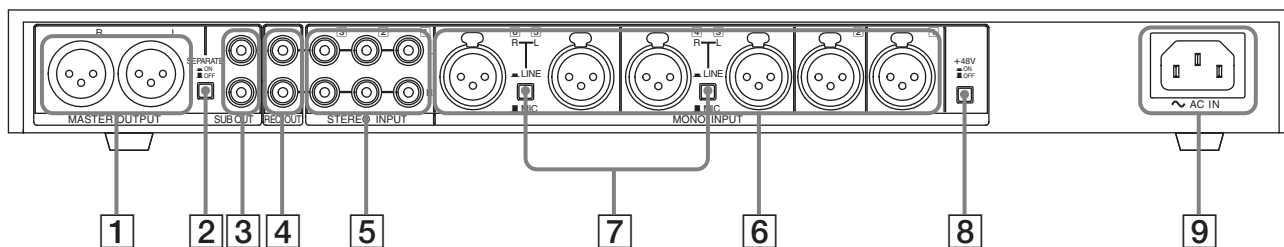
基準入力レベルから -20dB 以上の信号が入ると点灯します。

8 +48V インジケータ

MONO 入力端子にコンデンサマイクロホン用の電源 (DC +48V) が供給されている時に点灯します。

9 PEAK インジケータ

過大出力信号を警告します。連続して点灯した場合は INPUT つまみを調節する必要があります。（時々、点灯する程度なら実用上、問題ありません。）



① MASTER OUTPUT 端子

XLR-3-32 相当（平衡、基準出力レベル：+4dBu）
 1 番ピン：GND 2 番ピン：HOT 3 番ピン：COLD
 MASTER OUTPUT VOLUME を通過した信号が出力されます。

② SEPARATE ボタン

このボタンを ON (■) にすると MASTER OUTPUT 端子からはラインレベルに設定された MONO INPUT の信号と STEREO 入力の信号が出力され、SUB OUTPUT 端子からはマイクレベルに設定された MONO INPUT の信号のみが出力されます。
 ラインレベル出力の信号とマイク信号をわけて出力する場合に使用します。

③ SUB OUTPUT 端子

ピンジャック（不平衡、基準出力レベル：-5dBu）
 SUB OUTPUT VOLUME を通過したモノミックス信号が出力されます。
 2 つのピンジャックからは同じ信号が出力されます。

④ REC OUTPUT 端子

ピンジャック（不平衡、基準出力レベル：-10dBu）
 MASTER OUTPUT VOLUME を通らない信号が出力されます。

⑤ STEREO INPUT 端子

ピンジャック（不平衡、基準出力レベル：-10dBu）
 STEREO INPUT チャンネルの入力端子です。
 ST1、2 は、主に再生専用機器、ST3 には、本機の REC OUTPUT 端子と接続した録音を行う機器を接続します。

⑥ MONO INPUT 端子

XLR-3-31 相当（平衡、基準入力レベル LINE：+4dBu、MIC：-60dBu）
 1 番ピン：GND 2 番ピン：HOT 3 番ピン：COLD
 MONO INPUT チャンネルの入力端子です。
 MONO 1/2 にはマイクが、MONO 3～6 にはマイクからラインレベル機器が接続できます。
 MONO 3～6 にラインレベル出力機器を接続する場合は入力レベル切換ボタンを LINE (■) に設定して下さい。また、マイクレベル設定ではカットオフ周波数 = 100Hz の LCF が機能します。

⑦ 入力レベル切換ボタン

接続する機器に応じて MONO INPUT 3/4、MONO INPUT 5/6 の入力レベルを切換えるボタンです。
 このボタンを LINE (■) にするとラインレベル (+4dBu) の入力になり、3、5ch は Lch に 4、6ch は Rch に自動的にアサインされ出力されます。

⑧ +48V ボタン

MONO INPUT 端子 1～6 にコンデンサマイクロホン用の電源 (DC+48V) を供給するボタンです。
 このボタンを ON (■) にするとマイクレベルに設定されている MONO INPUT 端子に DC+48V が出力されます。

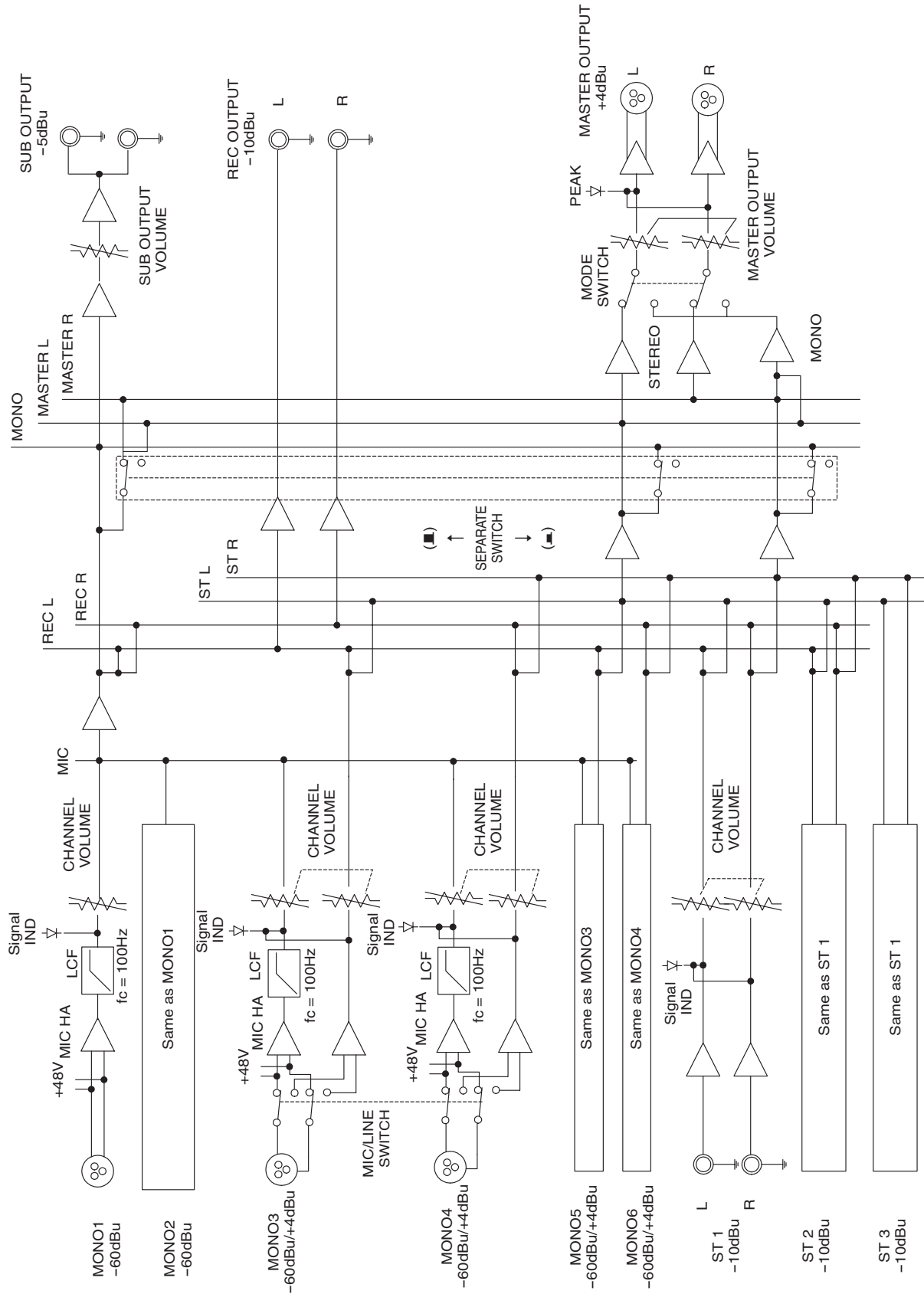
⑨ ご注意

ケーブルを抜き挿しする場合や、+48V ボタンを切り替える場合は、必ず MONO INPUT つまみを全て絞ってから行ってください。

⑨ AC インレット

付属の電源コードを接続します。

ブロックダイアグラム



主な仕様

項目	条件	規格
周波数特性 (LINE / STEREO-IN)	20Hz ~ 20kHz、1kHz 基準 MASTER OUT 5Hz ~ 100kHz、1kHz 基準 MASTER OUT	+0.5dB / -1dB +0.5dB / -2dB
全高調波歪率 (T.H.D)	MONO IN-MASTER OUT、1kHz -44dBu 入力 MONO IN-MASTER OUT、1kHz +4dBu 入力 STEREO IN-MASTER OUT、1kHz -10dBu 入力	0.01%以下 0.005%以下 0.005%以下
残留雑音レベル	ch フェーダ : -∞ MASTER VOL : 0 MASTER OUT IHF-A	-83dBu 以下
入力換算雑音レベル	MONO IN 入力 150Ω 終端 IHF-A	-126dBu 以下
クロストーク	1kHz L-R 間 1kHz ch 間 1kHz MAX-MIN (ch フェーダ)	-70dB 以下 -80dB 以下 90dB 以上

入出力仕様

名称	端子形状	系統数	基準入出力レベル	最大入出力レベル	入出力インピーダンス
MONO IN*1	XLR3-31	6	MIC : -60dBu LINE : +4dBu	MIC : -30dBu LINE : +24dBu	MIC : 2.2kΩ 以上 LINE : 10kΩ 以上
STEREO IN	PIN	3 (ステレオ)	-10dBu	+10dBu	47kΩ 以上
REC OUT	PIN	1 (ステレオ)	-10dBu	+10dBu	470Ω 以下
SUB OUT	PIN	2	-5dBu	+15dBu	470Ω 以下
MASTER OUT	XLR3-32	1 (ステレオ)	+4dBu	+24dBu	47Ω 以下

0dBu=0.775V *1 MONO1 ~ 2は MIC レベル固定、MONO3 ~ 6は入力レベル切替可能

その他

+48V 電源	MONO1 ~ 6 XLR 端子のみ給電 (MONO3 ~ 6は MIC レベル設定時のみ)
---------	--

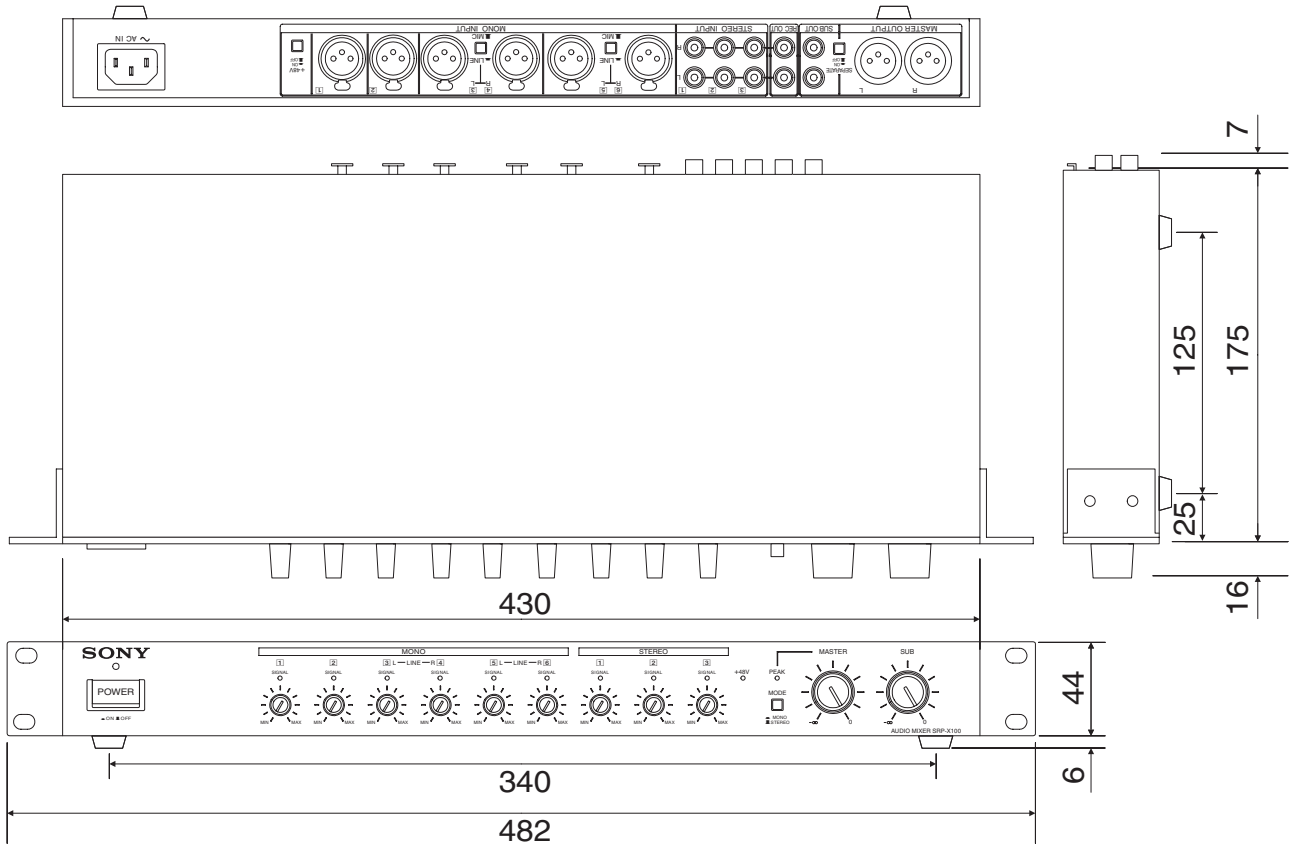
電源 AC100V、50/60Hz
消費電力 17W
外形寸法 482 × 44 × 175 mm (幅/高さ/奥行き) 突起部含まず
質量 約 2.6 kg
動作温度 0℃ ~ 40℃
保存温度 -20℃ ~ +60℃
付属品 取扱説明書 (1)
フット (4)
保証書 (1)
電源コード (1)
ソニーサービス窓口・ご相談窓口のご案内(1)

推奨アクセサリ
MU-11G フロントガード

仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

寸法図



単位：mm
* 図はフットを装着した状態

故障かなと思ったら

症状	原因／対策
電源が入らない	電源コードがぬけていませんか。
音が出ない	• INPUT つまみが MIN になっていませんか。 • OUTPUT つまみが -∞ になっていませんか。
マイクの音が出ない	MONO3～6 にマイクを接続して入力レベル切換えボタンが LINE になっていませんか。(8 ページ)
• MASTER OUTPUT からマイクの音が出ない • SUB OUTPUT から LINE レベル・STEREO 系統に接続した機器の音が出ない	SEPARATE ボタンが ON (■) になっていませんか。(8 ページ)
REC OUTPUT から ST3 入力の音が出ない	ST3 の音は REC OUTPUT に出力されません。(7 ページ)
音にステレオ感がない	MODE ボタンは STEREO になっていますか。(7 ページ)
音が歪む	• PEAK インジケーターが点灯していませんか。(7 ページ) • MONO3～6 に LINE 機器を接続して入力レベル切換えボタンが MIC になっていませんか。(8 ページ)

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- 所定事項を記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう 1 度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では AV 機器の補修用性能部品（製品の機能を維持するため必要な部品）を、製造打ち切り後最低 8 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は経済産業省の指導にもよるものです。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください

- 型式：SRP-X100
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- ご購入年月日

この説明書は、再生紙を使用しています。

お問い合わせは
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Japan